

<p>名 称</p>	<p>知多市保護司会「日帰り研修会」の報告</p>
<p>開催日時</p>	<p>令和5年 1月26日(木) 9:00~16:00 (参加17名)</p>
<p>記 事</p>	<p><b>【1】 半田保護司会との交流会。</b></p> <p>知多市役所に9時集合し、マイクロバスにて半田市役所へ向かう。10時より半田保護司会との交流会を行う。両会長（半田：藤條氏・知多：石井氏）の挨拶の後、半田・知多保護司会の全員の自己紹介をし、半田保護司会の事業概要について説明を受け、両保護司会での意見交換も行われ、保護司同士の親睦を深める有意義な機会であった。</p> <p>その後、3~4名に分かれて半田の田中事務担当よりサポートセンターの機能と企画調整委員会の運営について、説明を戴いた。当番予定表の半日毎が参考になった。</p>  <p><b>【2】 榊原弱者救済所(鵜根史跡公園)見学と西まさるさん</b></p> <p>昼食後、鵜根史跡公園へ移動し、榊原亀三郎の偉業についてパネル板により詳しく説明を受け、記念碑や三本足の白狐像を見学した。その後、鵜根公民館において作家で郷土史家西まさるさんから、明治~昭和の初めまでの30年間に、15,000人の社会的弱者の保護救済がなされた事を知ることができた。</p> 